

協会けんぽの 2021 (令和3) 年度決算見込み (医療分) について

<協会会計と国の特別会計との合算ベース>

令和 4 年 7 月 1 日
全国健康保険協会

<全体の収支状況>

- 2021 年度は収入(総額)が 11 兆 1,280 億円、支出(総額)が 10 兆 8,289 億円となり、収支差は 2,991 億円となりました。

<収入の状況>

- 収入(総額)は前年度から 3,630 億円の増加となりました。主に「保険料収入」が 3,936 億円増加したことによるものですが、これは、新型コロナウイルス感染症等の影響により保険料の納付が困難な場合に、特例として保険料の納付が猶予される制度によって、2020 年度は保険料の一部について納付が猶予され、その後、2021 年度にそれらが納付されたこと等が主な要因です。

<支出の状況>

- 支出(総額)は前年度から 6,822 億円の増加となりました。
- 保険給付費(総額)については、前年度から 5,147 億円増加しました。これは、2020 年度に新型コロナウイルス感染症等の影響による加入者の受診動向の変化の影響等により「医療費(加入者 1 人当たり医療給付費)」が減少しましたが、その反動増等によって、「医療費」が増加したことが主な要因です。
- 高齢者医療に係る「拠出金等」については、515 億円の増加にとどまりました。これは、人口の年齢構成の影響により、後期高齢者の人数の伸びが一時的に鈍化することが主な要因です。
- その他の支出は、1,160 億円増加しました。これは、主に前年度に交付された国庫補助を精算したことに伴う国への返還金が増加したことが主な要因です。